

備前焼振興事業：新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

○伝統産業会館改修（備前市美術館別館プロジェクト）令和7～8年度

備前焼伝統産業会館（JR伊部駅）を2025年に開館した備前市美術館の『別館』として改修し、JR伊部駅周辺を美術展示エリアとし、文化・芸術の発展に寄与する施設を目指す。また、外国人を含む観光客の受入体制や情報発信体制を充実させ、集客力を向上させる。
R7年度計画：約11億円 → 計画修正により約9億円へと変更し、3月下旬に契約予定

○伝統工芸美術品「備前☆」の継承・活用による地域振興事業 令和5年度～9年度

瀬戸内市の刀剣と連携した販路開拓と観光誘致を行い、伝統工芸の存続と地域振興を実現する。
当初、地域商社を立ち上げて運営 → 既存の団体でその役割を担っていただく方向へ変更
R5：約36,223千円、R6：約69,264千円、R7：41,000千円（見込み）、R8：48,000千円（予定）、R9：42,500千円（予定）
これまでの事業と今後の方針

